

# 亀さん通信

本格的な夏到来ですが、いかがお過ごしでしょう？

亀のように歩みは遅くとも、『お金力』をしっかりと・確実に身につけていただく【亀さん通信】第 154 号の発信！

## 1 日 2%の配当がもらえる商品、買いますか？



少し前にある記事に目が止まりました。ある儲け話で被害を受けた人たちの弁護団が結成されたというもの。この案件は、**高配当をアピールする「HYIP（ハイブ）」と呼ばれる投資商品**に関するものですが、どうして多くの人たちが騙されてしまったのでしょうか。今回は、その実情を見ていきましょう！

「HYIP」とは、「High Yield Investment Program」の略であり、翻訳すれば高収益投資プログラム。主に海外で多くの商品が販売されています。共通するのは「1 日 2%」などの高い配当を謳うこと。さらに**他人を勧誘すると配当にボーナス**が加算される点。そして HYIP の大半が**ビットコインなどの仮想通貨**で取り引きされますが、今年に入ってから仮想通貨の価値は大きく上昇しています。つまり高配当に加え、仮想通貨の値上がりも期待できる商品というわけです。現在の超低金利を嘆いている人には、何とも魅力的に見えるのではないのでしょうか。

日本では昨年の暮れ頃から、HYIP の名を耳にし始めましたが、予想外の速度で広がっていきました。その原動力となっているのが **大学生などの若者**です。勧誘方法も大掛かりで、4 月にはホテルの大ホールを貸し切って、全国各地から 1,000 人以上が参加するイベントを開催。知名度が高い男性タレントを司会に招いていたほどです。ところが、ここに来て俄然雲行きが怪しくなってきました。約束されていた**配当が支払われない、お金を引き出せない**といったトラブルが全国で続出する事態に。その結果、被害者の会が組織され、冒頭のニュースと相成った次第です。

ここまでの話をどう思われますか。1 日 2%であるなら、年率にすると 730%という**我が目を疑うほどの超高配当**。100 万円を投資すれば 1 月後には 60 万円も増えることとなります。さらに配当をそのまま再投資する複利で計算すれば、1% の配当であったとしても 70 日後には元手が倍に。こんなにもおいしい話が一般庶民に回ってくるのが、はたして…

1 日 1%とか 2%を配当できるということは、資金の運用元がそれ以上の驚異的な利益を上げていることとなります。ちなみにこの案件では、運用元が 1 日に 10%の利益を上げていると宣伝していました。**ありえない数字**だと思いませんか。しかもここまで儲かるのなら、どうして**出資者を勧誘**する必要があるのでしょうか。他人には決して教えず、自分のお金を複利で運用したら、あっという間に大金持ちになれるわけですから。さらに他人を勧誘すると配当にボーナスがつくというのは、どこからどう見ても**マルチ商法**。胡散臭い気配がこれでもかと漂ってくるのですが…

今回の案件は**ポンジ・スキーム**と呼ばれる詐欺の一種だと思われます。出資者から集めた資金を運用し、その利益を出資者に還元すると約束しておきながら、実際には資金運用を行わず、新たな出資者から集めた資金を従来からの出資者に配当金などと偽って渡すことで、あたかも資金運用によって利益が生まれ、それが配当されているかのように装う仕組み。ちなみに、ポンジ・スキームとは実在した天才的な詐欺師であるチャールズ・ポンジの名に由来します。

ところで、本件の被害者を狙った新手の詐欺が横行しているようです。まさに泣きっ面に蜂。本当にお気の毒です。とはいえ、**投資は自己責任**で行うものですから、自業自得ともいえるでしょう。その儲け話が本当で自分がそのネタ元だとしたら、それを他人に教えるのか、要するに**相手の対場**になって考えれば、むぎむぎと騙されることはありません。しかしながら、**人間の欲とは恐ろしい**ものです。客観的に見れば容易に判断できることでも、いざ当事者になると欲に目がくらんでしまうことが往々にしてありますから。くれぐれもご注意を！

外に出ると汗がだくだくだ流れますが、夏っていいものですね！

(株)亀山保険事務所 亀山裕弘 (M北D) 1 級ファイナンシャル・プランニング 技能士 0575-28-2768 info@kameyama-hoken.com